

平成19年度第1回日本生物物理学会運営委員会議事録

日時：2006年11月16日（木）12：00～13：45

場所：沖縄コンベンションセンターC1室

出席者：美宅 成樹，曾我部 正博，石森 浩一郎，豊島 陽子，片岡 幹雄，神取 秀樹，園山 正史，出村 誠，野地 博行，倭 剛久，木寺 昭紀，高橋 聡，徳永 万喜洋，由良 敬，樋口 秀男，河野 敬一，本間 道夫，難波 啓一，川戸 佳，桑島 邦博，神田 大輔，永山 國昭，河合 悦子，関 安孝（敬称略）

報告事項：

1. 平成18年度年会報告（難波）

平成18年度年会実行委員長・難波啓一氏より，参加者数（1635人，内，外国から254人），経費の黒字見込み等の報告があった。委員からは，アクセスに関する問題，若手奨励賞の審議に関する問題が出された。

2. 平成19年度年会準備状況（川戸／桑島）

平成19年度年会実行委員長より，準備状況が説明された。（資料5，7，8）

主な変更点として，参加費の値上げ，ポスター発表の内1/3程度の数の口頭発表（12分）を予定していること，実行委員主催のシンポジウム（案）の演題などが報告された。また，年会実行委員長として「川戸／桑島」という表現を使うことの報告があった。これに対し委員からは，シンポジウムに関する意見，英語でやってみてはという意見が出され，検討することとなった。

また，平成20年度年会（福岡）実行委員長・神田大輔氏より，準備状況の説明があった。会場として「福岡国際会議場」と「福岡大学」が候補に挙がっているが，福岡国際会議場では，一般口頭発表が困難であること，福岡大学の場合は時期が限定されることが報告された。

3. 第52回IUPAB理事会報告（永山）

第52回IUPAB理事会の報告が口頭で行われた。

4. IUPAB2008, Long Beach 状況報告（永山）

IUPAB2008, Long Beach 状況報告が口頭で行われた。

議題：

1. 新運営委員の役割（美宅）

会長より平成19年度の運営委員会役割分担が提案され，承認された。また，国際（IUPAB）理事の永山氏より，外交・国際交流（ABA対応）として片岡氏の推薦があり，了承された。

その他、HPWG などのワーキンググループに関して、グループメンバーの名前を出した方が良いのではという意見が出された。

#### 2. 次期会誌編集委員長候補の答申（美宅）

会長より次期会誌編集委員長候補（木寺 詔紀 氏・七田 芳則 氏・難波 啓一 氏）が紹介された。その後、運営委員による選挙が行われ、七田 芳則 氏が次期会誌編集委員に決まった。

#### 3. 学会業務委託について（美宅）

会長よりメディ・イシュの学会業務撤退に関して、次からの生物物理学会の業務委託先として中西印刷が承認された。これに関連して、所謂ゆうれい会員の問題、過去の情報整理の必要性などの意見が出された。

#### 4. EABS 事務局開設問題審議（永山）

永山氏より、EABS 事務局開設資金に関する提案があり審議した。結論は次回に持ち越しとなった。

連絡事項：

#### 1. 次回運営員解日程について

12月16日（土）13:00～ 名古屋大学

（11時より出版委員会，男女参画・若手問題検討委員会開催）